

# 13 こころのなか ぶかくに こめられた ないよう

○ Mon月曜日

ていこくの せいこう  
定刻祈りに成功したらチェックしよう ✓

使徒1:1~14

この人たちは、婦人たちがイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちとともに、みな心を合わせ、祈りに専念していた。(14) アメリカ LA 集会 1 講 / 2011.2.14

レムナント7人をよく見てみましょう。「私がなぜ奴隷になったの  
だろうか？ 私はなぜこのようなのか？ 私はなぜ親と一緒に住む  
ことができないのだろうか？ 私がまちがってもいないのに、人々は  
なぜ私を苦しめるのだろうか？」7人のレムナントはこういう  
質問をしませんでした。罪と死の原理から解放してくださり  
(祭司)、サタンのしわざを打ちこわす権威をください(王)、神様  
に会う唯一の道である(預言者)「キリスト」という契約が心に入  
っていたからです！ 行くところごとに、父、御子、御霊の神様が今、  
私とともにおられるという「神の国」の契約と「聖霊の満ちし」  
で力を受けるようになる契約がありました。契約を心に入れて  
祈りで味わったところ、神様はみことばを成就して弟子の門も開  
いてくださって、毎日、現場が変化する証拠をくださるでしょう。



かみさま にほん わざわ  
神様はなぜ日本に災いをあたえられたのですか？



問題の前で、人は事件中心に見るようになります。しか  
し、レムナントはもっと重要なことを見ることができな  
ければなりません。神様が災いをおしてなさること  
と、計画がなにかを 発見することです。災いが来たら、  
人間はかぎりなく無力です。ニネベの町の民は神様の救  
いの中に立ち返ってきたように、神様は、日本の人々も主  
に立ち返ってくることを待っておられます。もうレムナ  
ントは、他の人が知らないけれど苦しみのなかで未来の恐  
れに 随っている人を見なければなりません。苦しんでい  
る人に神様に会う機会を与えるために伝道者の生活をす  
ると決断する時間を持ちましょう。

\* シン・ヨチャンレムナント・トンブインマヌエル教会

キリスト、神の国、そして、聖霊の満ちしを心深くに入れて祈りで毎日  
味わう体験をして、災いの時代を生かす伝道者として生きることができ  
ますように。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン。



ひそひそ  
こころを ひらいて  
おはなし しましょう

① テストの <sup>まえ</sup>前に <sup>いの</sup>祈っています、<sup>こた</sup>答えられますか？

② だれでもよい成績を期待するのは、よいことです。ただよい成績だけのために勉強するのは、そんなに望ましいことではありません。答えと成功以前に、答えられる人にならなければなりません。成功を成しとげた人は、信徒にしてみても未信者にしても、理由があります。どんな考えと、どんな目標、そして、どんな準備をしたかにしたがって答えられます。一日をどのように計画して効率的に使ったかにより、たくさんの差ができます。また、勉強を習慣化して最善を尽くしたとすれば、レムナントは願っていること以上を得ることができるのです。勉強する前に、祈りの力で明日の絵を描き、すばらしくて力強い挑戦をする神様の子どもになるように願います。

\*ノ・ヒジンレムナント・ヘンボクハン教会



ひとりでいるとき、インマヌエルの味わい方を知っている伝道者にならせてください。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン。

# ひとりで いるときに しょうり しょう 14

○ Tue 火曜日

ていこくの せいこう 定刻祈りに成功したらチェックしよう



しと 使徒1:4

かれ 彼らとともにいるとき、イエスは彼らにこう命じられた。「エルサレムを離れないで、わたしから聞いた父の約束を待ちなさい。アメリカ LA 集会 2 講 / 2011.2.15

ふっかつ 復活されたイエス様が弟子たちにとって「伝道者の生活を送らなければならぬ」というみことばと「父が約束されたことを待ちなさい」という話をされたのですが、それはまさにマルコというレムナントの屋上の間（韓国語でタラッパン）に集まって祈りなさいというみことばでした。なぜなら、すべてのイスラエルの家には屋上の間（タラッパン）があったためです。伝道者の生活のまず最初が何か分かりますか。それは個人が神様がくださる力を得る個人タラッパンに成功することです。ひとりでいるときが重要です。孤独な時は、インマヌエルを味わう機会、力がなければ聖霊に満たされる機会です。問題がきたとすれば、答えを得る機会として導かれれば良いのです。こういう伝道者の生活を送るレムナントが集まれば、神の国が臨むようになります。天の軍隊が動員されて、暗やみの勢力が縛られ、伝道の門がパッと開かれるようになります。ひとりでいるとき、勝利しなさいというイエス様のみことばを味わえるように願います。



15

Wed 水曜日

# もういちどみるドラマ

定刻祈りに成功したらチェックしよう

使徒1:8

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

アメリカ LA 集会 3 講 / 2011. 2. 15

「まあ、こんなことがあるの!」「世の中って!」お母さんとドラマを見ていると、このような言葉をしばしば使います。ドラマの結果を知らないから、その状況に心がそわそわします。しかし、再放送でドラマを見れば、余裕をもって見られます。主人公の未来をよく分かっているからです。

神様は神様がなさろうと思っておられることを未来を生きるレムナントに隠されません(創世記18:17)。いろいろな事がみな起きても、福音がすべての人にあかしされてこそ終わりがくると言われました(マタイ 24:1~14)。そして、すべての民族を弟子とみなさいとおっしゃって、永遠にともにいることと約束されました(マタイ 28:16~20)。私たちが世界福音化できる力がないので、聖霊の満たしもくださると言われました(使徒1:8)。ウワー!未来をすべて知らせてくださいました。未来を知っているので、問題がきても余裕をもって今日を生きていけるでしょう。

合計点  
( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

未来にどの国を、どの専門分野を、どんな人を生かしたいですか?新聞を利用して貼ってみてください。

<でんどうしゃ \_\_\_\_\_ が いかす みらい>



福音を持ったレムナントにくださる聖霊の満たしを毎日味わわせてください。未来を生かす主役として用いてください。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン。

# 16

○ Thu 木曜日

## さんびのおくぎ、していますか?

定刻祈りに成功したらチェックしよう

### 使徒1:1~2

テオピロよ。私は前の書で、イエスが**行い始め、教え始め**られたすべてのことについて書き、お**選び**になった使徒たちに**聖霊**によって命じてから、**天に上げられた**日のことに**まで及び**ました。(1~2) 産業宣教メッセージ/ 2011. 2. 19

私たちはなんと**なく**賛美を歌う時が多いです。ところで、**賛美**するとき、**秘密の事**が起きるのです。もちろん、目に見えることはありません。ダビデは**賛美**で**悪い霊**を縛って、**聖霊**の満たしを味わいました。パウロは、**監獄**で**賛美**したのですが、**監獄**のドアが開いて、**伝道**がなされました。マルチン・ルターは「**神はわがやぐら、わが強き盾**」という**賛美**を残して**多くの人**に**影響**を与えました。**賛美**するとき、**霊的にすばらしいこと**が起きる**体験**がありますか。**みなさん**も**一日中**、**父、御子、御霊の神様**の**御名**を**高めながら****賛美**する**時間**を持って**みてください**。レムナントが**賛美**する**時間**に、**目**に**見えない**暗やみの**勢力**が**離れる**ことが**行われて**、**新しい力**を受けて**感謝**の告白が**いっぱい**になる**一日**になるでしょう。その**力**で**伝道者**の**生活**を送っていく**レムナント**になることを**望みます**。



## しゅの つよい ぐんたい The Lord's Strong Army

Boldly

Music and Lyrics by Kwon Jung-Min  
Translated by Deborah P. Kim

わたしたちは レムナント このしゅんかん しょうり  
We're Rem-nants of the Lord What could be too hard for us? Let's

くるしみ な - んか ない -  
もんだい つきぬけ はし ろう -  
o - ver - come our dif - fi - cul - ties right now -  
o - ver - come the prob - lems we face right now -

けいやくの こうしん すすめ すすめ -  
Let's take the Cov - nant to the world March - ing on For - ward march -

よのな を いかす しゅ - の ぐんたい  
We are the sol - diers of the Lord called to save the world

じぶんと まわり - じだいを いかせ -!  
Sav - ing this age and fields - Our vic - to - ry is scaled -

しゅ の つよい ぐんたい - ぜんしんし しょう!  
Strong sol - diers of Je - sus Christ - March on - and fight



さんび かみさま あじ ちから うしな きょうかい た  
賛美で神様を味わわせてくださって、力を失った教会が立ちあが  
ることができますように。イエスさまのお名前によってお祈りしま  
す。アーメン。

## かみさまの きじゅんで かんがえましょう

定刻祈りに成功したらチェックしよう

使徒2:41~47

そこで、彼の<sup>かれ</sup>ことばを受け入れた<sup>うけいれた</sup>者は、バプテスマを受けた。その日、三千人ほどが弟子<sup>でし</sup>に加えられた。そして、彼らは使徒たちの教え<sup>おし</sup>を堅く守り、交わりをし、パンを裂き、祈りをしていった。(41~42) 伝道学 / 2011. 2. 19

二人が牢屋<sup>らうや</sup>に入ってきました。ひとりは、まっ暗な牢屋<sup>くら</sup>で不平<sup>ふへい</sup>を言いながら生きて、ひとりは感謝<sup>かんしゃ</sup>の思いで文章<sup>ぶんしょう</sup>を書きました。不平<sup>ふへい</sup>を言った人は死刑宣告<sup>しつげいせんこく</sup>を受ける前に死んで、感謝<sup>かんしゃ</sup>の気持ちを持った人は<天路歷程><sup>てんろれきてい</sup>という本<sup>ほん</sup>を書きました。牢屋<sup>らうや</sup>に入ったという事実<sup>じじつ</sup>よりも、態度<sup>たいど</sup>がさらに重要<sup>じゅうよう</sup>です。ひょっとして、葛藤<sup>かつとう</sup>になるほど大変<sup>たいへん</sup>なことがあるのでしょうか。それは事実<sup>じじつ</sup>ですが、どのように受け入れるかがさらに重要<sup>じゅうよう</sup>です。不平<sup>ふへい</sup>を言って、いらいらして怒るのか、そうでなければ信仰<sup>しんこう</sup>を持ってよく耐えるのかにしたがって、結果<sup>けっか</sup>はとても違ってきます。レムナントが正しい考<sup>かんが</sup>えをするようになったら、どんな事実<sup>じじつ</sup>に対しても神様<sup>かみさま</sup>が喜ばれる態度<sup>たいど</sup>を見せるようになります。正しい考<sup>かんが</sup>えは神様<sup>かみさま</sup>の基準<sup>きじゅん</sup>を持って考<sup>かんが</sup>えることです。レムナントは、今から神様<sup>かみさま</sup>の基準<sup>きじゅん</sup>を持って考<sup>かんが</sup>えを味わうようにしましょう。



絵と文に自分のなまえを書いて  
自分だけのマンガをつくってみよう

### かみさまの きじゅん

えぶん

あなたは神様の基準<sup>かみさま きじゅん</sup>で考<sup>かんが</sup>えて行動<sup>こうどう</sup>していますか？

神様の基準<sup>かみさま きじゅん</sup>で考<sup>かんが</sup>えて行動<sup>こうどう</sup>するって？

1	2	3
4	5	6
7	8	9

神様<sup>かみさま</sup>の基準<sup>きじゅん</sup>を持って考<sup>かんが</sup>える伝道者<sup>でんどうしゃ</sup>の生活<sup>せいかつ</sup>にならせてください。神様<sup>かみさま</sup>の栄光<sup>えいこう</sup>と、イエス・キリストの御名<sup>みな</sup>のゆえに正しい考<sup>かんが</sup>えと態度<sup>たいど</sup>を備<sup>そな</sup>えることができるように導<sup>みちび</sup>いてください。イエスさまのお名前<sup>なまえ</sup>によってお祈<sup>いの</sup>りします。アーメン。

## こえだめにはまりました



### おはなし黙想3

定刻祈りに成功したらチェックしよう



下男が夜道を歩いていたら、うしろから覆面をかぶった男がお金を出せとおどしてきました。下男は逃げて、自分も知らないうちにこえだめにはまってしまいました。覆面をかぶった男が下男を襲って、下男もこれに負けないように覆面を引っ張りました。なんとまあ!覆面をかぶった男は近くの村のスンドルでした。スンドルは、覆面がとれたのも知らずに、下男のお金を持って走り始めました。下男が周辺を見てみたら、真っ暗なこえだめに人の気配がありました。

「だれ?私 がはずかしい目にあったのですが、交番に行ってスンドルがどろぼうだという証言をしてくれませんか?」



がさがさという音が聞こえて、ひとりが矢のように反対方向に消えていきました。下男は夜が明けて、スンドルを訴える証人を探しに出ました。下男は証人がこえだめにいたから、からだにくさい臭いがすると思いました。

また、履き物にも、たしかにこえだめのおいについているでしょう。下男は町内を歩き回りながら、こえだめのおいを探しました。ところで、赤いきびのために真夜中だけに歩き回る博識の家でこえだめのおいがしたのです。下男は「これだ!」と思いました。

「博識くん、家にいるのか?」

すると、顔が赤くなっている博識がはずかしそうにドアを開けました。下男と目が合うやいなや、自分のにおいがする履き物を隠そうとしました。下男は、博識が証人だと確信しました。

「オイ、博識くん。こえだめで私とスンドルを見ただろう?証人としてちょっと立ってください」

博識は、はずかしがり屋なので、証人として立ちたくなかったのですが、すぐ下男を手助けすることにしました。まっ暗な夜だったのですが、証人は証人をにおいで一度に知ることができたのでした。

かくし絵探し  
(ロケット、バナナ、かさ)

